

S-260 リブマス作成マニュアル

必ず守ってほしいこと

掃除をする

物は元あった場所に戻す

もくじ

- ①MDFの購入
- ②プロット
- ③製作
- ④削り

<MDF購入>

◎新都心のビバホーム（急ぎならドイト）に買いに行く

◎寸法：900×900×2.5（縦×横×高さ）

なくなったら買いに行くから早めに教えて

<プロット>

◎設計者にリブマスデータをもらう

- ・「S-260 orthos」→「S-260 翼班」→「S-260 リブマス」

◎パソコンでCADを開く

◎印刷用の四角の枠組みを作る（長方形を選択）

- ・910×任意を設定

◎ここで、直交モードを解除する

- ・プロットしたいリブマスのデータを複写

リブマスデータ右側から左クリックでリブマスを緑の選択領域で囲む漏れがないか、何回か繰り返してみる

該当線すべてが選択されていることを確認したら右クリック→複写

◎基点（ずらし始める始点）を適当に選択し、設定した枠組みの中に入るようにマウスを動かして移動

貼り付けたい場所に移動したら左クリックで貼り付け

- ・この作業をプロットしたいリブマスデータすべてに行う。

- ・このときに、枠組み内でパズルを行う。
ホーム欄の回転等を用いて出来るだけ多くきれいにパズルする。

<印刷>

◎パズルが終わったら、枠組み内に500mmの線を直行モードで縦方向に引いておく

(ミス印刷防止)

→印刷後に縮尺があっているか確認に使う。

◎印の設定

- ・プリンタ名 **HPDesignjet Z5600 PS3 (HPGL2)** を設定

- ・給紙方法

「プロパティの設定」→「カスタムプロパティ」→「用紙オプション(ユーザー定義)」

単位：mm

幅：910 長さ：任意 名前：適当 ⇒保存

給紙方法：ロール紙1

設定した2つをOKで確定させる

- ・プリンタ環境設定ファイルの変更

「この印刷にのみ適応する一時ファイルを作成」を選択→OK

- ・印刷画面に戻るので、

印刷領域：「窓」→CADの画面でさっき設定した枠組みを選択印刷→「オフセット印刷の中心」にチェック

- ・印刷尺度

「用紙にフィット」を消し、「1：1」を選択

単位→「mm」を選択

- ・出力品質

右上にあるボタンを押す→出力品質：「最高品質」に設定

プレビューを選択設定が出来ているかの最終確認をする

☐線が切れていないか

☐かぶっていないか

☐線に漏れがないか

◎最終チェック

☐プリンタ名：HPDesignjet Z5600 PS3 (HPGL2)

☐単位：mm

☐印刷領域：窓、オフセット印刷の中心

☐印刷尺度：1:1

☐出力品質：最高品質

- ・OKボタンを押して印刷

- ・プリンタは5号館1階の4台ある大きなプリンタを使う

使い方

- ・シール紙を少し引き出して、プリンタ上部の挿入部に入れる
- ・勝手に引き込んでくれる

(用紙の設定は、粘着紙→ポリプロピレンマット紙)

- ・カードをかざして印刷

※シール紙は部室においてある。

- ・印刷された物を直定でさっき引いた500mmの長さを確認し500mmだったらプロット終了

〈製作〉

- ・MDFの上にコピーしてきたシール紙を広げる
- ・ハサミで外形を大まかに切る
- ・切ったものをMDFの上においてパズルする
なるべく多くのリブマスのをせれるように頑張る！
- ・大体パズルし終わったら、その位置が分かる様に、マーカーで5、6箇所シール紙とMDFの境目に印を付け、一度どける
- ・MDFを手やトイレットペーパーとかではらって表面をきれいにしてから、シールを剥がしマーカーした位置に貼る
- ・貼り終わったらのこぎりで大まかに切る
- ・糸鋸で線が消えないようにある程度切る
- ・削る
- ・削り終わったら、シャーペンで名前を書いて所定の場所へ ← **読める字で名前を書いてください。**